

# 常任委員会での協議内容（令和元年12月分・市内高校からの意見）

No	議会報告会での高校生からの主な意見	常任委員会での協議内容
1	公共交通（コミュニティバス、循環バス）を充実してほしい。（鶴来高校）	全国的に乗務員の確保が困難な中、過密ダイヤで運行していることから増便は難しいと考えています。路線バスや北陸鉄道石川線については、利用者の減少から廃止や減便が検討される中、市としては利用促進を図るとともに赤字路線への支援を継続し、維持・存続に努めてまいりたいと考えており、現行のダイヤに合わせて路線バスや鉄道を利用いただきたいと思います。
2	バスや電車が安い。交通機関が少ない。定期券・回数券なら安い、1回乗車分が40～50円上がった。源兵島へ帰るのに700～800円かかる。北鉄が高い。（鶴来高校）	北陸鉄道は10月1日に料金改定を行いました。消費税率の改定に合わせたこと以外に、29年間運賃が据え置かれていた一方で経費削除のため、利用者が僅少な区間の廃止やワンマン運行の開始など、さまざまな経営改善にも努めてきました。今回の改定は安全・安心、安定した地域の輸送を確保するための措置ですので、市としては沿線の市町と協力し引き続き支援していきたいと考えています。
3	<p>①電車の本数が少ない、増やしてほしい。特に昼の時間帯は1時間に1本しかない。（鶴来高校）</p> <p>②バスは松任、レッツ行き、金沢方面がない。（鶴来高校）</p> <p>③鶴来～額谷まで繋がるバスがない。（鶴来高校）</p> <p>④笠間駅東口にもバス停を。（鶴来高校）</p> <p>⑤交通の便（びん）が少ないので、もっとふやしてほしい。（松任高校）</p>	<p>①電車の車両数不足、乗務員の確保が困難であり増便は難しいと鉄道事業者よりお聞きしています。</p> <p>②金沢方面へは北陸鉄道石川線があり、バスは運行されていませんので、電車の利用をお願いしたいと思います。</p> <p>③バス路線の決定は、需要動向や採算性等により運行事業者の経営判断で行われるものですので、既存の路線バスや鉄道を御利用いただきたいと思います。</p> <p>④バスが転回するロータリーを設けることが難しい状況のため、西口のバス停を御利用いただきたいと思います。</p> <p>⑤松任高校へは、北鉄バスの千代野線は平日1日当たり47便、松任線は平日28便、松任中奥線は平日5便が運行されており、松任駅にも近くかなり便利な高校だと思えます。現在の状況では増便や新規路線の開設はありません。</p>
4	<p>①井口駅の踏切から横断歩道が遠くて危ない。（鶴来高校）</p> <p>②道路の凹凸を修理してほしい。（宮永町）（鶴来高校）</p>	<p>①道路交通法上、踏切内とその前後10メートル以内は駐車禁止となっているため、踏切の直近に横断歩道は設置できません。現在の横断歩道を踏切に近づけることはできないので、踏切付近の道路を通行する際は交通事故に十分注意していただきたいと思います。</p> <p>②道路の修繕に関しましては、職員によるパトロール、また情報提供等によりまして、修繕箇所の把握に努めており、緊急性を要する箇所につきましては、速やかに修繕を行っているところです。引き続き問題箇所の確認と早期の修繕ができるよう、経費の削減も進め、効率のよい復旧作業に努めてまいりたいと考えております。</p>

No	議会報告会での高校生からの主な意見	常任委員会での協議内容
5	<p>①日御子駅近くに街灯がほしい。(鶴来高校)</p> <p>②日御子駅までの道が暗い。鶴来支所裏の道も暗い。(鶴来高校)</p> <p>③通学路が暗い、街灯が少ない。(広陽と明光小の間の田んぼ道)(鶴来高校)</p> <p>④笠間駅から水澄町、リバシーを通過して地下道が暗い。(鶴来高校)</p> <p>⑤水澄町の中が暗い、死角が多い、両脇の塀が高い。(鶴来高校)</p>	<p>①地元町内会に防犯灯の設置の要望があったことをお伝えし、町内会として増設ができるか相談していきたく考えています。</p> <p>②日御子駅までの道は、現在照明灯をおよそ30メートルごとに設置しています。田んぼもあることから、稲の生育障害等が懸念されるなど、増設は難しいと考えておりますが、蛍光灯からLED照明に随時交換していきたく思っています。</p> <p>鶴来支所裏については、地元町内会に防犯灯設置の要望があったことをお伝えし、町内会として増設できるか相談をしてみたいと思っています。</p> <p>③恐らく市道部入道月橋線だと思われませんが、現在照明灯はおおよそ30メートルごとに設置されている状態です。田んぼ道ということで、稲等の生育障害が懸念され、これ以上の増設は難しいと考えておりますが、蛍光灯からLED照明に随時交換していきたく思っています。</p> <p>④国道8号を横断する地下道の照明につきましては、球切れもなく十分な明るさが確保されていると思われませんが、地下道のちょうど出入口の町会の在所から離れたところが一部暗いという感じもありますので、町会からの協力も得られないか相談させていただきたいと思っています。地下道の管理につきましては国交省になりますので、こういった御意見がありましたと既にお伝えしてあります。</p> <p>⑤在所の中の暗さにつきましては、防犯灯の要望を町会にお願いしてというところです。</p> <p>市のほうでは平成30年6月の災害によるブロック塀等の倒壊事故を受けて、市の補助も活用して壊すとか、そういった面も御利用いただきながら、在所の中の死角を減らしていくのもいいかと思います。</p>

No	議会報告会での高校生からの主な意見	常任委員会での協議内容
6	<p>①鶴来駅から鶴来支所へ向かう道路の両端の歩道が除雪されていない。(鶴来高校)</p> <p>②松任小学校前の横断歩道が少なく、子供が飛び出して危険。また、カーブミラーも少なく、曲がるときにぶつかりそうで危険。(細い道は特に)(松任高校)</p> <p>③家の前の道路(馬場町、相川新町)が狭く、車やバイクが大きな音を立ててたくさんとおり、危険で迷惑。(松任高校)(松任高校)</p> <p>④加賀海浜道路の横断歩道(相川新町)を渡る信号機の時間が短い。(松任高校)</p> <p>⑤東相川町の5差路が横断しにくい。(松任高校)</p> <p>⑥平松町の歩道と車道の境目がほとんどなく、車が近くを通るので危険で怖い。(松任高校)</p>	<p>①除雪路線として現在、業者に委託しているところですが、通学時間までには除雪を終えられるように業者のほうにもお願いしたいと考えています。</p> <p>②松任小学校前付近の子供の飛び出しについては、教育委員会を通じて飛び出し防止の指導をお願いしたところです。この御意見は自転車運転中のことと思いますが、自転車は車両であることから、危険な場所がある場合には速度ダウンするなどし、歩行者等との衝突を避ける交通事故防止の安全義務がありますので、高校に対しても当課からお願いしたところです。白山警察署に通学時間帯のパトロールや街頭指導を要望するなどして、交通事故防止を図っていくものであります。</p> <p>③暴走族等の違法状態の車やバイクも考えられることから、白山警察署に情報提供を行い、取り締まりの要望をしてみたいと考えています。</p> <p>④加賀海浜道路は、一般県道倉部・金沢線、いわゆる広域農道の交差点は、相川新交差点のことと思います。白山警察署では、歩行者が余裕をもった横断ができるよう秒数を長くするための検討を行うとの回答でありました。</p> <p>⑤この交差点は、信号機がない5つの道路が交わった変則の交差点であることから、土木課では、ラウンドアバウト(環状交差点)として、既に同交差点の改良工事に向けて着手しているところです。</p> <p>⑥通学路点検の際にも安全対策の要望も上がっていますが、人家が連担しておりまして、用地交渉等が伴うことから早急な事業化は難しい状況にあります。引き続き安全な走行ができるよう県に要望していきたいと思っています。</p>
7	<p>カラオケ、市民プール、芝政級の施設、アスレチック、てんとう虫パークなどの施設があればいい。(鶴来高校)</p>	<p>余暇利用施設については、第一に民間事業者の出店意欲が必要であることから、市でこの施設の誘致や設置することは考えておりません。また、市営プールについては、松任総合運動公園、松任海浜公園室内プール、クレインプールの3カ所にて通年開設しておりますので御利用いただきたいと思っています。アスレチック施設についても、ぜひアスレチックに勝るとも劣らない、本市の大自然の中で充実した時間を見つけていただければと思います。</p>

No	議会報告会での高校生からの主な意見	常任委員会での協議内容
8	<p>①テーマパーク（イベント会場、ライブ会場）やラウンドワンがほしい。（鶴来高校）</p> <p>①ディズニーランドとUSJを合わせた施設をつくれば、観光客や子供が増える。（鶴来高校）</p> <p>②ショッピングモールがほしい。（鶴来高校）</p> <p>③マクドナルド、ファミレスがあったらいい。（鶴来高校）</p>	<p>①このような施設につきましては、まずは運営企業の経営判断によるもので、市による誘致はなかなか難しいというのが現状です。</p> <p>②市内にはアピタ松任、ラスパ白山、イオン松任といったショッピングセンター等があるほか、2021年夏には新たにイオンモールが開業する予定です。なおショッピングモール等の出店については企業の経営判断によるものであり、市による誘致は難しいというのが現状です。</p> <p>③このような全国展開をしているような有名チェーン店の出店につきましては、やはり企業判断によるもので、市による誘致は難しいと考えております。</p>
9	<p>B級グルメ、マルシェ・ドウ白山などイベントPRの強化。（松任高校）</p>	<p>これらのPRについては、市広報、ホームページ、フェイスブックでの発信を初め、ラジオや雑誌の広報、また地産地消推奨店、公民館など多くの施設や店舗においてポスターやチラシの掲示を行っております。また出店される事業者の方々にも、自らのSNSにて発信いただけるようお願いをすることなどにより周知を図っているところです。</p> <p>今後はまたいろいろなメディアに取り上げてもらえるよう、イベントの魅力向上を図るとともに、さらにSNSをうまく活用することなどにより、さらなる情報の発信、拡散に取り組んでいきたいと考えています。</p>
10	<p>18歳以下の医療費無料は続けてほしい。（松任高校）</p>	<p>平成26年10月入院費の助成対象年齢が15歳までだったものを18歳までとし、平成27年4月からは通院も18歳までを対象とするとともに一月1,000円の自己負担も不要としました。さらに平成27年8月石川県内の医療機関において、窓口での負担が必要なくなる現物給付を導入し、平成31年4月からは接骨院等でも現物給付を開始し、利用いただいているところです。今後においても現制度を継続していくこととしています。</p>

## 常任委員会での協議内容（令和元年12月）

No	議会報告会での市民からの主な意見	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容
1	<p>公共交通について、白峰～松任間の往復は、朝と昼に1回ずつしかない。帰る時間に間に合わない場合、松任駅から金沢駅まで行かないと帰れない。</p> <p style="text-align: center;">（白山ろく町会協議会）</p>	<p>新たなやり方として、有償運送という手法も全国のいろんところで取り入れ始めており、こういう研究もしないといけないのではないか。今後少しでも利便性が高まるような提言をしていきたい。</p>	<p>加賀白山バスの白峰から松任方面への直行便は、白峰車庫を6時32分発、松任駅前8時10分着の1便、鶴来駅で乗りかえとなる便が、白山体験村9時35分発、鶴来駅10時45分着、10時55分発、松任駅前11時25分着の1便の合計2便あります。</p> <p>また、松任から白峰方面への直行便は、松任駅前12時55分発、白山体験村14時30分着の1便ですが、鶴来駅で乗りかえとなる便は、松任駅前16時50分発、鶴来駅17時19分着、18時33分発、白峰車庫19時25分着となっており、鶴来駅での接続が悪いですが1便あります。さらに、JRと石川線を乗り継ぎ、鶴来駅からバスを利用する方法で1便追加でき、合計3便となります。また、松任駅15時25分発、西金沢駅15時31分着、16時4分発、鶴来駅16時33分着、16時35分発、白山体験村17時45分着と、JR、北鉄、バスを乗り継ぐ方法もあります。</p> <p>自家用有償運送などの新たな手法については、既存のバス運行に大きく影響するので、今後、バス事業者と相談しながら慎重に検討していきたいと考えています。</p>

No	議会報告会での市民からの主な意見	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容
2	<p>①最近の地域の災害を見ていると、最終的には町会長が市民の命を預かる時代に入ってきたと感じる。市に頼る前に町会だけでの対応が往々に起きている。町会長が情報を収集するために、それなりのグッズを持たせる必要があるのではないか。</p> <p>②配布物やハガキなど紙が多すぎる。ネット回線も町会長のところにいれていただき、町会長が変わってもパソコンかタブレットを持ち回りするスタイルにし、簡易なものはメールでいいような気がする。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>①災害メールで情報が入ると思うが、ツールとして、ほかの情報も町会長に送るという意味ではタブレットの利用も今後の検討課題かと思う。</p> <p>①スマホなど既存のものを活用しながら地区内に対して情報提供するほうが身近であり、即効性のある対応になるのではないかと思う。また、山ろくの町会長協議会から必要なことの要望を上げることも一つの手だと思う。</p> <p>②どういう形で町会協議会が望まれるのか、議論してほしい。</p>	<p>①危機管理課では大雨などの対応には一般の方が知り得る情報と同様に、気象庁や県の土砂災害情報や河川情報等を絶えずホームページで見ながら今後の検討を行っています。毎年新たな防災チラシも全戸配布しており、その中でも防災気象情報を見ることができる各機関のQRコードを載せています。今後、町会長には、気象情報のどこを見ればどんな情報が見られるなどの資料提供の要望があれば提供したいと考えています。</p> <p>②配布物については、広報はくさんや市ホームページ、フェイスブック、あさがおテレビなど、他の媒体の活用や、全戸配布を町内回覧に変更するなど、配布物の削減に取り組んでおります。しかし、市の事業の周知、イベントのPRには、町内会を通じた配布、回覧は有効な手段であり、今後も、市町会連合会の御協力を得ながら、継続していきたいと考えております。また、387全町内会長へのネット回線の敷設や、パソコン、タブレットの貸与は、経費及びその管理の点からも実施は難しいと思われます。</p> <p>簡易なものはメールでもいいのではとの御意見については、町会長は387人と多数であり、受信確認も困難であることから、今のところ市としては考えていません。</p>

No	議会報告会での市民からの主な意見	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容
3	<p>白山市から町会長になった人の勤務先にこの方はこういう職務が当たったのでぜひとも協力してほしいなどの後押しをしてほしい。また、消防団員も含め白山市のほうから企業のほうへ後押ししてほしい。出やすい環境をつくってほしい。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>消防団に関しては消防団のほうから市の危機管理課のほうに申し入れしたら一筆書いてくれる仕組みはある。</p>	<p>町内会は、地域住民による任意団体であり、町会長は住民の総意により選出されるものであることから、市から町会長の勤務先に協力してほしいなどの後押しすることは、考えておりません。</p> <p>消防団員から消防団事業に当たるため、依頼があれば勤務先に依頼文を提出することは行っています。</p>
4	<p>吉野谷の診療所は、松任や鶴来の病院と繋がっているが、金沢市民病院、金沢大学病院、県立中央病院とは繋がっていない。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>データの一元管理はこれからの課題だと思う。データを把握し、どこの病院でも見られるようにという取り組みも始まりつつあるが、そこまで至っていない。今後の大きな課題だと認識しながら提案していきたい。</p>	<p>医療企業団が運営している公立松任石川中央病院、公立つぎ病院、吉野谷診療所、中宮診療所、白峰診療所については電子カルテで一元化されています。</p> <p>その他の病院との情報共有については、県の医療計画に基づき石川県医師会が県からの委託を受けて、いしかわ診療情報共有ネットワーク事業を実施しています。この事業は金沢市民病院、金沢大学病院、県立中央病院、公立松任中央病院など、県内の30カ所の中核病院がサーバーを置き、地域の各診療所がインターネット回線から中核病院の情報を閲覧できる仕組みです。情報開示の内容については各病院で異なりますが、注射、内容検査、画像、退院サマリなどとなっています。この仕組みを利用するには患者の同意が必要になっており、患者さんが同意した施設でないと情報共有はできないということになっています。白山ののいち医師会では、現在約半数の54医療機関が参加しており、徐々にふえてきている状況です。</p>

No	議会報告会での市民からの主な意見	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容
5	<p>文化財に指定されていないが、蔵にて絵というものがあり、一度見てほしい。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>担当課に伝えて、一度見せていただくように検討してもらおう。</p>	<p>こて絵とはしっくいを用いてつくられるレリーフのことで、左官職人がこてで仕上げていくことから、この名前がついたものです。御意見のように見てほしいとの要望には必ず職員が出向き、指導しているところです。</p>
6	<p>簡易水道は浄化装置を設置しても濁りがすべて取れない地区もあり、上水道と料金を一緒にするのはちょっとどうかと思う。工事も進んでいると思うが、まだまだ説明が足りないのとどこまで計画が進んでいるのか教えてほしい。濁りも当然だが水の量も考慮しないとけない。生活用水のあるところはいいが、飲料水と防火施設や消火栓の水が一緒になっているところもあり、議会で検討するなり料金検討委員会でそんなところも議論してほしい。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>水の問題は大きな問題であり、今の意見は第1にして議会の協議でも生かしていきたい。</p> <p>イノシシ、クマの糞や尿が河川に混ざり、それに対するろ過方式が今のフィルターでは間に合わないと聞いており、上下水道関係でしっかりと検討している。</p>	<p>白山ろくの簡易水道は、主に河川水を浄水場でろ過、滅菌して浄化して配水をしています。鳥越地域の一部につきましては浄水場がないため、豪雨時等に河川水に濁りが生じた場合には取水しないように濁度計等により管理しています。現在、事業を進めている白山ろく水道施設統合整備事業では、この浄水場がない地域において河川からの取水を取りやめて、鶴来給水区からの水を配水するための工事を行っているほか、他の地域では水源の整備や浄水場の能力増強などを行っています。</p> <p>白山ろく水道施設統合整備事業の計画あるいは進捗状況につきましては、説明を希望される町内会には説明会を随時開催させていただいております。</p> <p>水の量については、統合整備事業によりその地域で必要とする水量を確保します。また、消火栓は一般的に水道管に接続されているものであり、これらについてもその事業の説明会等で御理解を得ながら、事業を進めたいと考えています。</p> <p>水道料金の統一についてですが、料金検討委員会で地域の実情あるいは統合整備事業の内容を説明させていただきまして、御審議をいただき、料金の統一が公平で適正との答申をいただいております。</p>



No	議会報告会での市民からの主な意見	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容
7	<p>白峰には流雪溝が老朽化して傷んでいるところも数多くある。火災のときの水利にもなり、早急に見て手入れしてほしい。なかなか直してもらえないので、議会からも協力を。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>議会からも後押ししていきたい。</p>	<p>白峰地区の流雪溝については、現在、白峰重要伝統的建造物群保全地区内であり、白峰中央通1号線の無電柱化工事及び山岸家前のポケットパークの整備が行われていることから、これに係る舗装事業の重複等を避けるため、該当地区の流雪溝の点検調査業務を実施いたしました。この点検調査の結果、底の部分の欠損が1カ所、天板の部分の鉄筋露出が8カ所の修復が必要であるということが判明しまして、現在、発注準備を進めているところです。今年度内に完了できるように今準備を進めているところです。</p>
8	<p>クマなどの有害鳥獣の駆除に当たり、夜間の発砲禁止とか人家から200メートル以内での発砲は禁止されているが、銃器の使用の緩和をしてほしい。今は猟友会の人に来て撃てない。</p> <p>(白山ろく町会協議会)</p>	<p>近くにいる撃てないということも問題だと思うので、勉強させてほしい。</p>	<p>熊などの捕獲に当たって夜間における発砲は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、通称鳥獣保護管理法により、日の出前及び日没において銃器を使用した鳥獣の捕獲をしてはならないと定められています。</p> <p>人家から200メートル以内での発砲については、平成12年2月24日の最高裁判決により、発射地点の周囲半径約200メートル以内に人家がある場合は違法という判断がされています。この200メートルという基準を変更するには、最高裁の判決がかわらない限り銃器を使用することはできませんので、これまでどおり麻醉銃または吹き矢、檻による捕獲、電気によるとめ差しで行っていくこととなります。</p>